

とよかんべつ交流大学

【浜頓別町】

はじまりは？

入植当初から集落住民のコミュニティや地域活性化、人々の癒やしの場として子供達の学舎を活用してきましたが、その小学校も閉校になって、地域は活力を失いかげ過疎化も急速に進みました。

地域の中で都市住民と農村の交流を通して地域を活性化させ、元の輝く地域を取り戻したい、閉校した校舎を舞台に交流拠点として有効活用したいとの思いから、「とよかんべつ交流大学」を2011年に設立しました。

(閉校校舎を舞台に都市住民との交流促進を図る拠点として活用)



活動の舞台(旧豊寒別小)

おもな活動



クリスマス交流会の様子

地域の全世帯が会員で地域一体となって活動を進めており、町内外の人達との交流により、地域活性化を図っています。

主な活動には、ひな祭り、クリスマス交流会、北オホーツク100kmマラソンランナーとの交流、ちょっと暮らし(田舎暮らし)の来訪者との交流があり、酪農に関心を持って頂くこと、また新規就農や農村青年の婚活に発展していくことを期待しています。

地域の活性化は「地域の中に人々が沢山いることが大切」を基本に交流活動を推進しています。

ここが自慢

【都市との交流等で地域活性化】

地域全体での自主的・主体的な取り組みであり、地域住民の輪が復活し、都市との交流は酪農家の良い刺激になっています。

また、活動は地域内に留まらず、町が実施している「北オホーツク100kmマラソン」や「ちょっと暮らし体験」とも連携し、酪農というツールを活かしたサポートを行い、地域住民の強固な結びつきとその独自の発想力、強い情報発信力から地域活性化が期待されています。



100kmマラソンランナー応援・交流の様子

データ

■代表者:山田 健一／設立:2011年／会員:24世帯

■連絡先:枝幸郡浜頓別町豊寒別

■電話:01634-2-4563

■FAX:01634-2-4577